

熊本地震復興

第62回 熊日旗争奪熊本県一般剣道大会要項

- 1 期 日 平成29年5月28日(日) 午前9時00分 受付
9時30分 開会
- 2 会 場 荒尾市民体育館
荒尾市荒尾4051 電話0968-62-0825
- 3 主 催 熊本県剣道連盟
- 4 主 管 荒尾市剣道連盟
- 5 後 援 熊本日日新聞社・荒尾市・荒尾市教育委員会・荒尾市体育協会(予定)
- 6 参加資格 (1) 平成29年度の熊本県剣道連盟の年会費を納入し、登録会員である社会人及び大学生
但し、県警察剣道特別訓練部員に指名されている者は除く。
(2) 本年度は、剣道の国際交流の一環として韓国チームの参加を特別に認めることとする。
- 7 チーム編成 (1) 一般男子の部(男女混成を含む)
監督1人 選手5人 補員1人 計7人
(2) 一般女子の部
監督1人 選手3人 補員1人 計5人
(3) シニアの部(年齢男子50歳以上、女子45歳以上、男女混成を含む)
監督1人 選手3人 補員1人 計5人
※本年度内(平成30年3月31日まで)に男子満50歳、女子満45歳になれば可
※オーダーは年齢の若い順とする。
(4) 各部とも、同一団体で複数チームの出場を認める。
ただし、他部との重複出場は認めない。
(5) 監督は、選手(補員)を兼ねることができる。
ただし、監督は選手(補員)登録をした場合出場を認める。
(6) 申込後、選手の変更がある場合は、5月19日(金)までに申込加盟団体を通して、県剣連事務局へ提出する。
大会当日の選手の交代は、一試合前までに大会本部と各試合場の審判主任へ届け出ること。一度交替した選手はその後の試合には出場できない。
- 8 申込方法 参加申し込みは監督の所属する加盟団体事務局へ参加料を添えて、申し込むこと。
尚、加盟団体事務局は参加チームを取りまとめのうえ、参加料を添え、県剣連事務局へ提出のこと。
申込締切日 加盟団体事務局 平成29年 月 日()
申込締切日 熊本県剣道連盟 平成29年5月12日(金) 期限厳守
- 9 組 合 せ 主催者で抽選を行う。

- 10 試合方法 (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則とその細則及び大会要項による。
(2) 参加チーム数により、予選リーグ、決勝トーナメントとする場合がある。
(3) トーナメント方式による試合は、3本勝負とし、時間は3分とする。
勝負が決しない場合は引き分けとする。
(4) チーム間の勝敗は勝者数、取得本数の順で決する。
なお、勝者数、取得本数が同数の場合は、時間を区切らず任意の代表者による1本勝負で勝敗を決する。
(5) リーグ戦による試合は、3本勝負とし、試合時間は3分、延長戦は行わない。順位決定については、次の順により順位を決定する。
① 勝ち数の多いチーム
② 負け数の少ないチーム
③ 総本数の多いチーム
④ ①から③が同数の場合は、負け数の少ないチームを上位とする。
⑤ 総勝数、総取得本数同数の場合は、1本勝負で時間を区切らず、勝負の決するまで行う。
- 11 参加費 本年度は徴収しない
※熊本地震義援金を活用する予定
- 12 表彰 一般男子、一般女子の部優勝チームには、賞状と優勝旗、副賞を授与する。
準優勝・第3位（2チーム）に賞状と副賞をそれぞれ授与する。
シニアの部については、優勝・準優勝・第3位（2チーム）に賞状と副賞を授与する。
なお、一般男子1人、一般女子1人に敢闘賞を、シニア2人（男女各1人）に最高齢賞を授与する。
- 13 安全対策 出場者は、各自十分健康管理に留意して大会に出場すること。
出場者には主催者側で1日傷害保険に加入するが、傷害等発生の場合には当連盟が加入している保険の範囲内で対応する。
- 14 個人情報保護法への対応
申込書に記載される個人情報（称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は、熊本県剣道連盟が実施する本大会運営のために利用する。
なお、氏名、年齢、所属等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ等）に公表することがある。
更に剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。
- 15 その他 (1) 駐車場については、係員の指示に従うこと
(2) 赤、白の目印は各チームで準備すること
(3) オーダー表は各チームで作成し、大会当日受付に提出する。
一般女子、シニアのオーダー表は次鋒、副将の欄を空白とする。

780mm

	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
チーム名					

270
mm

(4) チーム名は社会通念上分かりやすいものにする。